

ペテロの手紙における恵み

聖書：Ⅰペテロ 1:2 後半, 10, 13. 2:19-20. 3:7. 4:10. 5:5, 10, 12.

Ⅱペテロ 1:2. 3:18

- I. 恵みとは、復活したキリストが命を与える霊と成って、ご自身を無代価でわたしたちに与え、わたしたちのすべてとなり、わたしたちの中で、わたしたちのために、わたしたちを通して、すべてのことを行なって、わたしたちの享受となることです——ヨハネ 1:14, 16-17. Ⅱコリント 1:8-9, 12. ガラテヤ 2:20. 参照、Ⅰコリント 15:10。
- II. 恵みの増し加わりとは、恵みがわたしたちの日常生活の中で、神とわたしたちの主イエスを知る全き知識の中で、増し加わることです。神のエコノミーにおける神の恵みは、豊富で、増し加わり、満ちあふれます——Ⅰペテロ 1:2 後半. Ⅱペテロ 1:2. ヨハネ 1:16. エペソ 1:6-8. 2:7. ローマ 5:17, 21. Ⅰテモテ 1:14. 啓 22:21 :
- A. 恵みは、わたしたちの苦難、制限、弱さを通して、わたしたちに増し加えられます。恵みとは、わたしたちの重荷を負う方としてのキリストです。わたしたちは重荷を持てば持つほど、恵みとしてのキリストを経験する機会をますます多く持ちます——Ⅱコリント 12:7-9. 参照、1:12, 15。
- B. 恵みとしての主に対する享受は、彼を愛する者と共にあります——エペソ 6:24. ヨハネ 21:15-17. Ⅰペテロ 1:8。
- C. 主を恵みとして、彼の神聖な性質と共に享受することは、わたしたちが彼の恵みの言葉を受け入れ、その言葉の中に住むことによります。この言葉は、彼のすべての尊く際立って偉大な約束を含みます——使徒 20:32. Ⅱペテロ 1:4. エペソ 6:17-18。
- III. 旧約の預言者は、わたしたちへと来るべき恵みについて予言しました——Ⅰペテロ 1:10 :
- A. 旧約の預言者の内のキリストの霊は、恵みとしてわたしたちに来るキリストについて、彼らに明らかにしました。このキリストが恵みとして来ることは、彼の肉体と成ること、彼の人の生活と十字架における苦難、また彼の復活、昇天、再来、統治における栄光を通してであり、神の完全な救いをわたしたちに適用するためです——Ⅰペテロ 1:5, 9-10. 参照、詩第 22 篇. イザヤ第 53 章. ダニエル 9:26。
- B. キリストの霊の構成は経綸上のものであり、新約の時にキリストの死と復活を通して、またそれをもって構成されたのですが（ヨハネ 7:39. ローマ 8:9-11）、キリストの霊の機能は永遠です。なぜなら、彼は永遠の霊であるからです（ヘブル 9:14）。

- C. キリストの霊が、彼の永遠の機能において、旧約の預言者たちの内において、彼らに明らかにしたのは、キリストが新約の信者たちに来て、彼らにとって神の完全な救いのすべてに十分な無限の恵みとなり、彼らを王国時代に主の喜びに入らせ、この喜びは彼らの魂の救いであるということについてです——ヨハネ 1:17. ヘブル 10:29 後半. I ペテロ 1:9. マタイ 25:21, 23.
- D. キリストの霊は、神の完全な救いを恵みとしてわたしたちに適用します。それは二つの手段によってです。その手段とは、旧約の預言者の予言と、新約の使徒たちの宣べ伝えです——I ペテロ 1:10-12. 参照、啓 2:7 前半。
- IV. 信者たちが望みを完全に置く恵みは、イエス・キリストの出現の時に、彼らにもたらされます——I ペテロ 1:13 :**
- A. イエス・キリストの出現の時に、わたしたちにもたらされる恵みは、魂の救いを指しており、それは神の完全な救いの完成です——I ペテロ 1:5, 9-10 :
1. キリストの中でわたしたちに与えられる恵みは、世が始まる前に、わたしたちに与えられました——II テモテ 1:9. テトス 2:11.
 2. 初めにあった神は、時間の中で肉体と成り、人が受け入れ、所有し、享受する恵みとなりました——ヨハネ 1:1, 14, 16-17.
 3. 手順を経た三一の神は、すべてを含む、命を与える、内住する霊として究極的に完成されて、恵みの霊と成り、わたしたちの霊と共にいます——I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17. ヘブル 10:29 後半. ガラテヤ 6:18. ピリピ 4:23.
- B. 日ごとに、わたしたちは開かれた器となって、絶えず恵みを受ける者となるべきであり、この恵みの上に望みをすべて、完全に置くべきです——ローマ 5:17. I ペテロ 1:13.
- V. I ペテロ第 2 章 19 節から 20 節の「神と共にある恵み」は、神聖な命のわたしたちの内側での動機づけ、またわたしたちの生活におけるその表現を指しており、それはわたしたちの振る舞いにおいて、人と神の目に甘美で受け入れられるものとなります :**
- A. 恵みは、わたしたちの享受のための手順を経た三一の神であり、わたしたちと神との親密な交わりの中で、また神に対するわたしたちの感覚の中で、わたしたちの内側の動機づけとなり、わたしたちの外側の表現となります。わたしたちはみな、どのようにして恵みを得るか、すなわち、どのようにして恵みを取り、恵みを所有し、恵みを用い、恵みを適用するかを、学ばなければなりません——ヘブル 12:28.
- B. 手順を経た三一の神は、わたしたちが受け入れ享受する恵みであり、わたしたちの聖なる生活と召会の集会で表現されて、人が見ることができるようになります——使徒 11:23.
- C. わたしたちが召されたのは、苦難のただ中でキリストを恵みとして享受し表現

し、キリストの神・人の生活にしたがって、わたしたちの原型であるキリストの複製、コピーとなるためです—— I ペテロ 2:20-21。

VI. 命の恵みは、信者が強くても弱くても、すべての信者の嗣業です—— I ペテロ 3:7:

A. 命の恵みとは、わたしたちの命また命の供給としての神聖な三一における神です——御父は命の源であり、御子は命の経路であり、その霊は命の流れであって、わたしたちの内側を、御子と御父と共に流れ、わたしたちの恵みとなります—— I ヨハネ 5:11-12. ヨハネ 7:38-39. 啓 22:1。

B. わたしたちは命の恵みを受け継ぐ相続人であり、命の恵みを入れる器です—— I ペテロ 3:7. エペソ 1:14. II コリント 4:7。

VII. 神のさまざまな恵みは、神の各種の恵みの豊富を指しており、聖徒たちによって互いに供給されます—— I ペテロ 4:10:

A. 神のさまざまな恵みとは、命の豊富な供給であり、多くの面でわたしたちの中へと供給される三一の神です—— II コリント 13:14. 12:9。

B. わたしたちは神のさまざまな恵みの良い家令となって、恵みの言葉を神の言として語り、神が供給する恵みの強さと力によって奉仕する必要があります—— I ペテロ 4:10-11. ルカ 4:22. エペソ 3:2. 4:29。

VIII. 神はへりくだる者に恵みを与えますが、高ぶる者に敵対します—— I ペテロ 5:5:

A. 召会生活の中で、わたしたちはみな互いに謙そんの帯を締め、恵みを与える方としての神を享受する必要があります——参照、ヨハネ 13:3-5。

B. へりくだりはわたしたちを、あらゆる種類の破壊から救い、神の恵みをもたらしますが、高ぶりはわたしたちを最高の愚か者にします——ヤコブ 4:6. 詩 138:6. 箴 29:23。

C. わたしたちは、神の取り扱いにおける力ある御手の下に進んでへりくだり、低くなって、わたしたちの全生涯とその心配事を神の上に投げかけなければなりません。なぜなら、彼は愛と信実をもって、わたしたちを顧みてくださるからです—— I ペテロ 5:5-7. 参照、詩 55:22。

IX. 「あらゆる恵みの神」、信者たちをご自身の永遠の栄光の中へ召した方は、彼らの苦難を通して、彼らを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます。この「あらゆる恵み」とは、「神の真の恵み」であり、信者たちはこの恵みの中に入り、その中に立つべきです—— I ペテロ 5:10, 12。

X. 神の真の恵みとは、信者たちがその中で成長する恵みであり、彼らはまた、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの知識をもって成長して、今も、また永遠の日に至るまでも、彼に栄光があるようにします。これは使徒ペテロの文書の結びの言葉であり、彼が書いたことは何であれ、神の恵みに属し、神の恵みの中にあり、神の恵みによってであり、神の恵みを通してであることを示します—— II ペテロ 3:18。